

いしおか

市議会だより

第3回定例会

市長提出議案
15件を可決

2~3ページ

第56号

一般質問

4~8ページ

15人が登壇

議案質疑

9~10ページ

常任委員会の活動

10~11ページ

請願・陳情の概要と結果

12ページ



平成28年度補正予算など 15議案を可決

8月30日から9月15日に開催した平成28年第3回定例会では、「平成28年度石岡市一般会計補正予算(第3号)」や「備品購入契約の締結」など、追加議案も含め、市長から26議案が提出されました。

●一般会計補正予算●

補正予算は、開会日に7議案、9月5日に2議案が提案されました。

そのうち議案第69号「一般会計補正予算(第3号)」は、2億5503万3000円を追加し、歳入歳出総額を313億9582万3000円とするものであります。

歳出の主な内容として、総務費では、個人番号カードの発行事務経費等の増により、事務を委任している地方公共団体情報システム機構への交付金を増額する、住民基本台帳事務

費1854万9000円の増。民生費では、2歳児ま

での保育受け入れ数を拡大するため、保育所の整備等に対し費用の一部を補助

する、保育支援関係経費1億6358万4000円

の増。衛生費では、広域ごみ処理施設建設に伴う霞

台厚生施設組合の関連施設整備費用等に対する負担割合が確定したことか

ら霞台厚生施設組合負担金を増額する、清掃一般事務費456万3000円の増。農林水産業費では、新ひたち野農業協同組合の梨部会对して多目的防災網の設置費用の一部を補助する園芸振興経費156万円の増。商工費では、常陸風土記の丘正面駐車場の歩道の改修と木製遊具の設置工事費を計上す

る、常陸風土記の丘管理運営費3940万円の増。土木費では、ステーションパークの利活用のため、測量・設

害復旧費のうち、市道の

回定例会では、「平成28年度石岡市一般会計補正予算(第3号)」や「備品購入契約の締結」など、追加議案も含め、市長から26議案が提出されました。

(3ページ参照)

増。

児ま

での

保育

受

け

入

数

を

拡

大

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

備

費

を

補

助

す

た

め

、

保

育

所

の

整

議案の内容は、石岡市議会ホームページで詳しく確認できます。

石岡市議会で検索するか、次のURLを直接入力してください。 <http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会



議案の審議結果

第3回 定例会 ※第3回定例会（8月30日～9月15日）で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第69号	平成28年度石岡市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第70号	平成28年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第71号	平成28年度石岡市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第72号	平成28年度石岡市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第73号	平成28年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第74号	平成28年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第75号	平成28年度石岡市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第76号	平成27年度石岡市一般会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第77号	平成27年度石岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第78号	平成27年度石岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第79号	平成27年度石岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第80号	平成27年度石岡市駐車場特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第81号	平成27年度石岡市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第82号	平成27年度石岡市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第83号	平成27年度石岡市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第84号	平成27年度石岡市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第85号	平成27年度石岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第86号	平成27年度石岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	継続審査
議案第87号	石岡市太陽光発電設備設置事業の手続に関する条例を制定することについて	原案可決
議案第88号	石岡市簡易水道事業の事務の委託の廃止について	原案可決
議案第89号	霞台厚生施設組合規約の変更について	原案可決
議案第90号	備品購入契約の締結について（平成28年度 消防ポンプ自動車購入（石岡2更新））	原案可決
議案第91号	市道の認定について	原案可決
議案第92号	平成28年度石岡市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第93号	平成28年度石岡市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第94号	備品購入契約の締結について（平成28年度 水槽付消防ポンプ自動車購入（旧石岡1更新））	原案可決

*議案第76号から議案第86号までは、「決算特別委員会（10月11日～14日）」で審査を行いました。その結果は、次期定例会で決算特別委員会委員長が報告し、議会が認定するかどうか採決を行うことになります。

健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
石岡市	—	—	9.4	49.2
早期健全化基準	12.58	17.58	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—

資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業	—	20.0
簡易水道事業	—	20.0
下水道事業	—	20.0
農業集落排水事業	—	20.0

*実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、決算が黒字で値がないため「—」と記載しています。

*資金不足比率について、いずれの会計も値がないため「—」と記載しています。

一般質問

いっぽんしつもん

石岡市の国際交流事業と国際化

外国人に対する支援と多文化共生の推進――



やまもとすすむ
山進

問 当市には、37か国国籍を有する909人の外国人の方が住民登録をしています。そこで、これら定住外国人に対し、必要な行政サービスが適切かつ公平に行き届いているか、当市の定住外国人に対する支援の取組と課題を伺います。

また、総務省は平成18年に、多文化共生の推進にかかる指針や計画を策定したうえで、外国人住民を直接支援する主体として取組を行うことを市町村の役割として示しています。この呼びかけから10年が経過し、当市では多文化共生プランを策定しているか伺います。さらに、具体策の検討に当たっては、市が直

接支援の主体であることを十分認識して作業を進めたいだときたいと思いますが、見解を伺います。

答 当市では、5か国語版の便利帳をつくり、コミュニケーション側からの支援は団体を通じて行つてきましたが、生活支援や教育支援などさまざまなメニューの検討が、今後の課題です。

系統的抜本的な災害対策の強化

急傾斜地崩壊事故の今後の対策

周辺では、大雨が降るたび床下浸水に苦しまれています。抜本的な対策をどうぞ

問 平成26年10月の台風による総社二丁目の急傾斜地崩壊事故では、市による応急措置がとられましたが、茨城県急傾斜地崩壊危険区域指定基準に達せず、県事業には不適とされた経緯があります。今年になり1軒が新築され、基準とされるがけ崩れから50メートル以内に5軒となりました

川は、大雨により水位が上昇した場合、道路から雨水が流れなくなるため冠水被害が発生しています。今後、排水経路や排水ポンプの整備などを含めた現地調査を行なうが、地域住民との話し合いの中で十分な冠水対策が図れるよう努めています。

- 石岡市立第1・第2保育所の現状と今後
- 市立東幼稚園の継続
- 市1町によるごみ処理施設の広域化の現状問題点と石岡市におけるごみの減量化計画の推進



こまつよまさ正

いと考えますので、市の対策を伺います。

答 総社二丁目の現場では、崩壊時に基準の範囲内の人家が4戸であり、県の急傾斜地崩壊対策事業の採択要件である5戸に合致しませんでした。新たに1戸が増えましたので、この人家が基準を満たすか県と現地調査を行いながら十分な協議を図つていただきたいと考えます。

石岡一丁目地内の山王川は、大雨により水位が上昇した場合、道路から雨水が流れなくなるため冠水被害が発生しています。今後、排水経路や排水ポンプの整備などを含めた現地調査を行なうが、地域住民との話し合いの中で十分な冠水対策が図れるよう努めています。

周辺では、大雨が降るたび床下浸水に苦しまれています。抜本的な対策をどうぞ

- 市民宣言
- 毎年繰り返されている片野地区の水害対策

新庁舎建設

2階建てに設計変更し工事費を抑える考えは――



さくらいぶゆき
井信幸

いと考えますので、市の対策を伺います。

答 現在、国土交通省など関係機関の助言を受け、入札の辞退のあつた共同企業体にヒアリングを実施しており、辞退要因の解明と検証を行い、早期の再入札に向けて準備を進めています。ご指摘の選択肢も可能性としてはあると思います。ただ、防災機能などの新庁舎建設の基本コンセプトは、議会や市民を交えて議論してきたものであり、維持したいと考えます。また、震災復興特別交付税等の支援の期限もありますので、今後は、予算の範囲内でどういつた設計の見直しができるかを考え、競争性の高い入札となるよう幅広く検討したいと考えます。

周辺では、大雨が降るたび床下浸水に苦しまれています。抜本的な対策をどうぞ

- 市民宣言
- 毎年繰り返されている片野地区の水害対策

その他の質問事項

- 石岡市立第1・第2保育所の現状と今後
- 市立東幼稚園の継続
- 市1町によるごみ処理施設の広域化の現状問題点と石岡市におけるごみの減量化計画の推進

その他の質問事項

- 市民宣言
- 每年繰り返されている片野地区の水害対策

水道事業

八郷地区の渴水と今後の対策



せき ぐち ただ お
関 口 忠 男

答 今回の渴水は、気温

問　八郷地区では、7月から8月にかけての25日間、渴水による節水への協力が呼びかけられました。渴水が起きた原因は、配水池の水位が低下し、井戸の取水量が減ったことですが、早急な渴水対策として、漏水対策だけでなく、井戸などの抜本的な改修をしていただきたいと思います。また、配水池の増設などの浄水場の整備、改善が必要であると考えます。

井戸の取水量が減ったことですが、早急な漏水対策として、漏水対策だけではなく、井戸などの抜本的な改修をしていただきたいと思います。また、配水池の増設などの浄水場の整備、改善が必要であると考えます。

そこで、今後、漏水対策として何を行うのか、また、浄水場の整備等を検討しているか伺います。

量の維持に努めていきた
いと考えます。合わせて
漏水多発地区のパトロー
ルを強化し、早期発見、
修理に努めていきます。
また、短期的には漏水
対応、中期的には浄水場
等の整備改善、長期的に
は水源や排水体系の改善
といった視点で対応して
いく必要があると思いま
す。事態は深刻ですの
で、短期、中期を前倒し
し、集中的にやつていき
たいと考えています。

石岡市の協働のまちづくり

今後のまちづくりの方向性は

担う人材の発 達

た新たな取組をしていっていただきたいと強く願いま
す。創造・それを支援していく行政の役目を制度設計していきたいと考えてい

ま

その他の質問事項



にっ た
新 田

掘や地域コミュニティの育成をどのように進めていくのか、今後の協働のまちづくりの方向性について伺います。

八郷中学校の教育環境の整備



かわいこういち
川井幸一

問 統合による八郷中学校の開校は、大きな期待を持つて迎えましたが、現実には、通学路や歩道がきちんと整備されていない中での交通事故のリスク、バスによる負担増など、多くの問題が生み出されましたと思います。そこで、交通安全の面から、通学路や歩道、街路灯の整備が当初の約束通りに実行されているか、今後どのように対応していくか伺います。

員と協力し、さらなる安全面の強化を図つていきます。

グラウンドについて
は、26年度に暗渠排水工事を実施、その後、砂による補修等をしてきましたが、改善がされていない状況です。教育的な観点から、生徒がより快適に使えるよう、現場の状況を踏まえた上で、予算措置を含め、根本的な改善方法を検討していきました。

答　条例施行後、トレイルラン大会のボランティアによる運営等の事業の成果をレポート形式で市民報に紹介しています。新たな取組としては、市民団体等に市所有の備品を貸し出す事業を開始しました。また、推進委員会を組織し、定着を図るためにの施策について意見を交わすとともに、表彰要領を制定し、今年度は2団体の表彰を予定しています。また、三村地区で実施した協働による道路の除草は、モデル的な事業であり、今後もこういった事業を手本として、地域のコミュニティイ創造、それを支援していく行政の役目を制度設計していくかと考えていきます。

員と協力し、さらなる安全面の強化を図つていきます。

グラウンドについて
は、26年度に暗渠排水工事を実施、その後、砂による補修等をしてきましたが、改善がされていない状況です。教育的な観点から、生徒がより快適に使えるよう、現場の状況を踏まえた上で、予算措置を含め、根本的な改善方法を検討していきました。

一般質問

いっぽんしつもん

市の公共施設の在り方

再配置計画の現状について問う



や　た　がわ
谷田　泰

して行くのか、その計画を伺います。

答 公共施設を取り巻く現状と課題としては、少子高齢化、人口減少や建物の老朽化、財政的な制约など多くの課題があります。

問 石岡市の公共施設の多くが30年から40年を経過し、修繕や維持管理に多額の費用が必要になるなど、財政的に相当な負担になることが予想されますが、これら施設の現状を把握し、将来に向けた課題を鮮明にしながら、計画的に行っていくことが重要です。そこで、公共施設の現状と課題について伺います。また、10年、20年経てば再配置、統合もしくは存続しなくなることも考えられるわけですので、今から各地域の状況を地域の皆さんにお知らせし、市としての方向性を示す必要があると思います。そこで、再配置計画の現在の状況と、今後どのように市民に周知

- 石岡駅を中心としたまちづくり
- その他質問事項

答 公共施設を取り巻く現状と課題としては、少子高齢化、人口減少や建物の老朽化、財政的な制约など多くの課題があります。

今後は、将来を見据えた公共施設のあり方にについて、さまざまな角度から検討が必要となつておりますが、いずれも公共施設の機能や役割について改めて見直すことが求められ、いざれども公共施設の運営を用意し通勤・通学している市民を対象とした助成額、手続き方法などについて先進事例を参考にしながら、石岡独自の支援の方策を制度設計でできるよう精査を進めています。

問 石岡は、首都圏から約80キロ、特急を使うと60分という距離にあります。同様に東京駅から60分の距離の八王子は、大きなベッドタウンとして認識され、人口増の傾向が続いています。私は、当市の大きな武器である60分という距離を生かして特急を使った通勤・通学として掲げ、当市のベッドタウン化に向けての政策をできないかと、

答 提案をいただいたから、多くの時間を費やしてきた中で、「まち・ひと・しごと創生石岡市総合戦略」の中に明確に位置付けたところです。現在は、市外へ公共交通機関を利用し通勤・通学している市民を対象とした助成制度を検討中です。

問 B型肝炎ウイルスは、3歳未満がキャリア化のリスクが高く、対策を怠ると将来、肝硬変や肝がんになる可能性が高いそうです。保育園等での水平感染では感染経路が分からぬ場合も多く、予防接種の重要性が増しています。今年10月から新たにB型肝炎ワクチンが1歳未満を対象に定期接種化されますが、私は、対象から漏れてしまふ1歳以上のお子さんに対しても、市の任意助成事業として接種を推進していただきたいと思います。将来を担う子どもたちの健康のため、肝炎対策の一環として有益な施策になると考えますので、見解を伺います。



むら かみ やす みち
村 上 泰 道

通勤・通学に対する支援として特急券の補助が初めて示されました。そこでこの政策について、現在の取組状況をお尋ねします。

答 提案をいただいたから、多くの時間を費やしてきた中で、「まち・ひと・しごと創生石岡市総合戦略」の中に明確に位置付けたところです。現在は、市外へ公共交通機関を利用し通勤・通学している市民を対象とした助成制度を検討中です。



ひし ぬま かず ゆき
菱 沼 和 幸

市随意助成事業として予防接種を

子どものB型肝炎対策

定期接種に追加されたことにより、平成28年4月1日以降に生まれた者で1歳になる前日までを対象に、10月1日から定期接種を開始します。

B型肝炎ワクチンが感染が慢性化する可能性は、感染した年齢に依存すると言われており、6歳未満での感染が最も慢性化やすいようです。当市の調査では、平成26年9月から27年8月生まれのお子さんの接種率は約48%であり、1歳以降の未接種者をどう支援していくかが課題です。キャリア化のリスクを考えると、予防接種的重要性が感じられますので、助成済措置について検討していきたいと思います。

問 B型肝炎ワクチンが定期接種に追加されたことにより、「まち・ひと・しごと創生石岡市総合戦略」の中に明確に位置付けたところです。

答 B型肝炎ワクチンが定期接種に追加されたことにより、平成28年4月1日以降に生まれた者で1歳になる前日までを対象に、10月1日から定期接種を開始します。

- 子育て環境 第24回議院議員通常選挙投票率
- その他質問事項

- 「道の駅」の整備計画
- 都市建設行政
- 「被災者台帳」「被災者支援システム」の導入など
- その他質問事項

防災減災対策

確実に災害情報を伝達するためには――



玉 由 美
たま ゆみ

答

石岡地域の防災行政無線は、屋外で放送を行う機器の特性上、放送が重なり聞こえにくくという事情があり、日頃から聞きづらいという苦情に対し現地に赴き、音達調査をしながら調整を行い、少しでも聞き取りやすい状態としています。

問 防災減災対策の手立てとして、防災行政無線やメールマガジン、災害用備蓄品など様々な対策が取られています。その一つである「ぼうさいいしか」の放送は、台風上陸時にハウリングして聞き取れなかつたようですが、その理由と対策を伺います。

また、「万が一」の災害の時にもさまざまな方法で情報を探達することが重要になりますので、メールマガジンの登録者数を増やすよう目標を決めて取り組んでもらいたいと思います。そこで、登録推進に向けた取組を伺います。

さらに、「ぼうさいやさ」との戸別受信機の今後について伺います。

- 熱中症予防対策
- 私立小中学校の授業料補助

その他の質問事項

- 熱中症予防対策
- 私立小中学校の授業料補助

中心市街地活性化 空き店舗等活用支援事業費補助金

審査はどのように行ったのか――



尋 千 増 徳
ひろ ち ます とく

問 中心市街地活性化対策として実施している空き店舗等活用支援事業費補助金については、要綱において補助対象者に該当しない者として、新規出店者と空き店舗等の所有者が生計を一としている者や2親等以内の親族が役員をする者を挙げていますが、平成27年度の補助対象者は、うち1つは、代表者が申請時点まで空き店舗を所有する会社の役員であり、要綱に規定する補助対象には当たら

ないのではないかと考えます。そこで、申請を受けた審査はどのように行われたのか――

「ぼうさいやさと」の戸別受信機は、デジタル式への移行を検討しなければならない時期に入つており、適切な整備計画を立て、計画的に進めていきます。

- 熱中症予防対策
- 私立小中学校の授業料補助

その他の質問事項

- 低所得者世帯対象の学習支援事業

査を行ったか伺います。さらに、この件にかかる監査結果では、補助金の早急なる返還を求める要求をされていますが、これを踏まえた市長の見解を伺います。

答 認定申請の後、外部助言者を交えてヒアリング審査を行い認定しています。ヒアリングでは、事業の内容について質疑を行っています。この時点では、ご指摘の代表がほかの法人の役員と重複していることはわかつていませんでした。

今回、補助金の交付決定後に、要綱上の補助要件とは解釈されにくい点が判明しましたので、このような問題が生じないような制度運用に努めながら、取組を進めていきたいと考えています。監査結果は十分に尊重して、対応していくないと考えます。

問 公文書管理を行なう職員が文書管理の目的とその公開について正しい理解をしていくなくては、事務事業の推進に大きくいちがいが生じます。例えば石岡駅西口市民文化伝承館の扉の高さが低く変更になつたことについて、残念ながら扉の高さを示す数値や意思決定にかかるる記録はあります。その後に、関係部署の調整や相談段階を経て承認や決定までの一連の流れを事務処理としてつくるべきであつたと思います。市長には、当市における最終決定権者として、組織の見直し、職員の意識改革をぜひとも断行していただきたいと思いますが、見解を伺います。

- B型肝炎ワクチンの定期接種

行政情報と文書の管理

公文書管理における問題点とその改善は――



茂 井 櫻 さくら
しげる

答

文書主義には、決裁を通じて意思決定を行っていく行為があり、これには異なる部局との情報の共有、新たな意見の追加などの役割があると思いますが、意思決定以外の機能を持たせるというのは責任の所在をあいまいにさせ、迅速な決定を損なうものであるため、現在の決裁システムには改善の余地があると感じています。具体的には、意思決定過程で関係部局そろってミーティングを行うなどの工夫を行うことで、各部局が顔を合わせる機会が増え、府内の活性化、業務に対する責任の所在が明確になり、文書主義を基本にして、決裁や責任の所在のあり方を改善していくことがいま必要であると考えます。

問 防災減災対策の手立てとして、防災行政無線やメールマガジン、災害用備蓄品など様々な対策が取られています。その一つである「ぼうさいいしか」の放送は、台風上陸時にハウリングして聞き取れなかつたようですが、その理由と対策を伺います。

また、「万が一」の災害の時にもさまざまな方法で情報を探達することが重要になりますので、メールマガジンの登録者数を増やすよう目標を決めて取り組んでもらいたいと思います。そこで、登録推進に向けた取組を伺います。

さらに、「ぼうさいやさ」との戸別受信機の今後について伺います。

- 熱中症予防対策
- 私立小中学校の授業料補助

その他の質問事項

- 熱中症予防対策
- 私立小中学校の授業料補助

条例制定の目的・背景・効果



石橋 卓

問 太陽光発電設備設置事業の手続きに関する条例を制定する目的・背景についてお伺いします。

環境の変化を心配する相談等が寄せられています。このようなことから、事業者が地域住民等及び近隣土地所有者に説明会を実施することを明記し、事業者と地域住民との調和を図るため、本条例を制定するものであります。

また、この条例を制定することによって得られる効果について伺いま

す。本条例を制定することによる効果につきましては、適用事業や設置を避けるべき区域を定めることにより、一定要件の太陽光発電設備設置事業の申請が必要となることから、この事業の把握ができる、災害の防止、自然環境及び景観の保全、事業者と地域住民等との調和を図り、社会の発展に寄与すると考えています。

その他の質問事項

- 平成28年度石岡市一般会計補正予算(第3号)
- 平成28年度石岡市一般会計補正予算(第4号)

設備設置工事完了した事業者への効力

小松 豊正

の方と同様の影響を受けると市長が認める者をいい、条例の目的に則って判断していきたいと考えています。

また、太陽光発電設備設置に係る工事を完了し、又は工事中の事業者

についても、太陽光発電設備設置事業に関連する事故、地域住民等からの当該事業に関する苦情等があつた場合は、この条例の趣旨にのつとり、地域住民等の理解を得られるよう、この条例に定める事業者の責務、手続等を例として、できる限りの対応をするように配慮しなければならないと、附則の中で規定しています。

そこで、条例案中の「近隣関係者」はどういう方を対象とするのか、また、太陽光発電設備設置の工事が完了し、あるいは工事中の場合、条例はどのように影響が及ぶのか伺います。

その他の質問事項

- 平成28年度石岡市一般会計補正予算(第3号)
- 露台厚生施設組合規約の変更

地磁気観測に影響を及ぼすおそれがある区域

関口 忠男

るようになります。今後、観測所の境界からの距離、500メートル以内の太陽光発電設備設置事業に関する相談及び事前協議があつた場合には、事業者のほうから地磁気観測所に確認をしていただくことで了解を得ています。

この条例の内容については、適用事業が面積ではなく発電出力で規定していること、また、石岡市柿岡にある地磁気観測所についても規定するなど、石岡市独自の条例であると思います。

そこで、条例案第7条の「設置を避けるべき区域」中の、地磁気観測所に対して観測上の障害を及ぼすおそれがある区域について伺います。

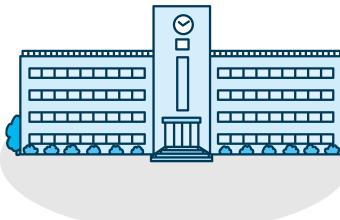
そこで、条例案第7条の「設置を避けるべき区域」中の、地磁気観測所に対して観測上の障害を及ぼすおそれがある区域について伺います。

答 電気設備に関する技術基準を定める省令を受け、太陽光発電設備の場合においても、直流電力をパワーコンディショナにより交流電力に変換しますが、その変換器までの電線路の部分によつて地磁気観測が影響を受ける場合があるため、それらの影響を避けて設置す



▲ 気象庁地磁気観測所

石岡中学校と城南中学校 統合の進捗状況



所管事務の調査とした
石岡中学校と城南中学校
の統合については、3つの
専門部会（総務・庶務
部会）（学校行事・交流
事業・PTA部会）（通
学・地域連携部会）を立
ち上げ、各項目の内容に
ついて検討がなされ、統
合検討委員会においてと
りまとめをしており、將
來を担う生徒を最優先に
考え、協議をすすめてい
ることの説明がありまし
た。委員からは、「できる
ことは柔軟な考え方で行つ
てほしい。また、職員の
異動に伴う事務の引き継
ぎについても注意してほ
しいなどの要望がありま
した。

「車両購入に際しての国
の補助の内容は」との質
問で、検討課題として考
えてみて欲しい」との意見
がありました。また、

消防ポンプ自動車購入
の契約締結議案では入札
について、委員から「あ
くまで一般競争入札であ
るが、車両自体は大きな
自動車会社が作っている
訳なので、地元の業者か
ら購入ができる、地元
の業者を育てていければ
という思いもある。地元
の業者が携わった消防自
動車が走つていれば愛着
もあるし、アフターフォ
ローもできると思うの
で、検討課題として考
えてみて欲しい」との意見
がありました。

議案はすべて原案可決す
べきものと決しました。
そのほか、付託された

● 経済建設消防委員会 議案の審査

9月13日の当委員会では、委員会開会直後に現地調査を行った市道認定の議案、一般会計補正予算、下水道事業特別会計補正予算、農業集落排水事業特別会計補正予算の議案、消防ポンプ自動車購入の契約締結議案など、付託された議案8件の審査を行いました。

消防ポンプ自動車購入の契約締結議案では入札について、委員から「あくまで一般競争入札である」との答弁があり、審査の結果、原案可決すべきものと決しました。

また、現地調査を行った市道認定の議案では、委員から「本線がわかりづらく危ないので、道路標識の設置やセンターラインを引くなどして、事故のないうちに対応願いたい」との意見があり、審査の結果、原案可決すべきものと決しました。

»»»議会を傍聴してみませんか«««

石岡市議会では、本会議と各常任委員会を一般公開しており、傍聴することができます。傍聴をご希望の方は、石岡市議会ホームページ、または、議会広報紙等に掲載される会議案内にて日程をご確認のうえ、本会議は八郷総合支所4階議場の「傍聴席入口」まで、各常任委員会は八郷総合支所4階の「議会事務局」までおいでください。なお、傍聴は先着順となります。



平成28年

第4回定例会 のお知らせ



第4回定例会は、この日程で開催する予定です。なお、放映の欄に「有」と記載されている会議は、仮設庁舎本館2階ロビー、八郷総合支所1階ロビー、まちかど情報センターで中継をご覧頂けます。

月 日	曜	主な内容	場 所	放 映
11月29日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	有
12月 5日	月	一般質問	//	//
6日	火	一般質問	//	//
7日	水	一般質問	//	//
8日	木	議案質疑	//	//
9日	金	教育福祉環境委員会	委員会室	無
12日	月	総務委員会	//	//
13日	火	経済建設消防委員会	//	//
14日	水	議会改革推進特別委員会	//	//
15日	木	議会運営委員会	//	//
16日	金	議案の採決など	本会議場	有

石岡市議会ではいつでも

「請願」「陳情」の受付をしています



請願・陳情は、市政に関する意見や要望を、議会に対して文書で提出する制度です。議員の紹介があるものを「請願」、ないものを「陳情」と呼びます。

議会事務局へ提出された請願・陳情（※）は、審査の対象となり、「採択」「不採択」などの決定をします。採択されたもののうち執行機関で処理することが必要なものは、市長などに送付し、その処理経過及び結果の報告を求めます。

※郵送により提出された陳情は、全議員に配布するのみの取り扱いとなります。

審
查
時
期

請願・陳情は、議会事務局で受付をしています。

各定例会（3月、6月、9月、12月）で審査できるのは、原則として定例会開会日の約2週間前に開かれる議会運営委員会までに提出されたものです。これ以降に提出された請願・陳情は、次の定例会以降の審査となります。詳細については、議会事務局へ問い合わせください。

書
式

請願・陳情には、特に書式等の決まりはありません。

ただし、提出される方が個人の場合は署名と住所又は記名・押印と住所を、法人の場合は、記名・押印と住所を記載の上、請願・陳情の要旨を簡潔に記載してください。

請願の場合は、さらに、紹介する石岡市議会議員の署名又は記名・押印が必要です。 ※記載例 右記参照

【記載例】

件名

例：〇〇に関する請願(陳情)

趣旨（本文）

平成 年 月 日

石岡市議会議長 殿

提出者：住所

氏名(署名又は記名・押印)

紹介議員（請願の場合のみ）

氏名(署名又は記名・押印)

請願&陳情

平成28年第3回定例会で議題とした請願・陳情

請願の内容

教育予算の拡充を求める請願

【請願の要旨】学校を取り巻く状況が複雑化・困難化し、学校に求められる役割が拡大していること、学習指導要領により授業時数や指導内容が増加し、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保しゆたかな学びを保障していくためには、教職員定数改善が不可欠であることなどから、2017年度政府の予算編成で次の事項が実現されるように関係機関へ意見書の提出をしていただきたい。①計画的な教職員定数改善を推進すること②義務教育費国庫負担制度を堅持すること③震災からの教育復興のための予算措置を継続して行うこと

【委員長報告の要旨】「教職員の仕事量も増加の一途をたどっており、現状を国に訴えていかないと不安解消にならない、願意妥当である」との意見があり、採決の結果、全会一致で採択とすべきものと決しました。

【委員会での審査結果】採択とすべきもの

付託委員会

審議結果

教育福祉環境
委員会

採 択

※審議結果の欄は、付託委員会での審査結果報告を受けて本会議で表決をし、議会としての意思決定をした結果です。

第3回定例会で可決し、関係機関へ送付した意見書は次のとおりです。

■ 意見書名	■ 送付先
教育予算の拡充を求める意見書	内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

意
見
書

ご意見・ご感想

市議会だよりに関するご意見・ご感想や市議会へのご意見・ご要望をお受けしていますので、石岡市議会事務局までお寄せください。

あて先・お問い合わせ

石岡市議会事務局

〒315-0195 茨城県石岡市柿岡5680-1

Tel.0299-43-1111

E-mail:gikai@city.ishioka.lg.jp

インターネットで会議録検索

石岡市議会



<http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会のホームページより、本会議や常任委員会等の会議録を読むことができます。

本会議は、石岡市議会は平成17年10月以降、旧石岡市議会は平成3年から平成17年までの会議録について、石岡市議会ホームページの「会議録検索」から、発言者などの単語検索がご利用いただけます。

